

桜の庄兵衛

information vol.35

吉川よしひろさんのチェロはどんな曲でも歌い出す。
とりわけアドリブの効いたジャズはクラシックの曲に慣れた耳に新鮮だ。
しかも、ソロであってソロでない…こたえは足下の魔法の箱。
NHKで放映されたドキュメンタリー番組のタイトル「自由にチェロを奏でたい」は、
まさに吉川よしひろの世界。

6月にはカリフォルニア州サクラメント市で開催の
「THE NEW DIRECTIONS CHLLO FESTIVAL」に日本人として初出演が決定した。



昼の部 13:00開演 (12:30開場)
夕の部 16:30開演 (16:00開場)

山笑う日のコンサート

出演 チェロ:吉川 よしひろ

4月16日(日)

プログラム

ドゥ・アイズ
タイムズスクエア・II
竹田の子守歌
僕のアランフェス協奏曲
ボナ
ミスティ
ドキシイ
他

プロフィール

吉川(きっかわ)よしひろ

山形県鶴岡市大山出身。日本で唯一、また、世界でも数少ないJAZZチェリスト。
2000年、渡辺香津美(G)スーパーバンドでコンサートツアー・JAZZフェスティバル
などに参加。
2001年ファーストアルバム「ザ・チェロアコーステックス」を、日本・韓国でリリース。
2003年2月渡米。アメリカ政府公認アーティストビザ取得後、NYを拠点にアメリカ
・日本・東南アジア・EURO各地で演奏活動を展開。2005年3月、ブルックリンNY
より、音楽TV 番組「ウエルカム・アボードライブ」に出演。同年4月にはマンハッ
タン69丁目の「クライスト&聖ステファン教会」で本格的なコンサートを開催。
「チェロ一本」によるオリジナリティーあふれる即興演奏と音楽性が、ZAZZの本
場NYでも高く評価される。

公式ホームページ <http://www.celloaco.com>



岡町駅でおりてすぐに神隠しに合いそうな小路をきょろきょろしながらいくと大きな楠がある大きな蔵のある大きなお家1うひゃーっと神社の鳥居をくぐるような気持ちで一步踏み入れると、あ、広い玄関だ。(土間っていうらしい)。靴を脱いであがると、あ、天井が高い。あ、すてきな欄間♪

あ、グランドピアノだ!ゴージャスだなあ……。こんな人がいるのに、ぜんぜん窮屈なかんじがしない。座布団にすわってなにかを聴くのは落語以来だなあ。今回は「どんと舞い立つコンサート」か。

あ、バンドネオンの門奈さんだ、ヴァイオリンの麻場さんだ、ピアノの竹下さんだ。バンド名はロス・マレーボス。粋な悪い奴ら……。たしかにある意味迫力があるなあ。

よかった、靴はいてる。ここ、はだして演奏するのかと思った。あ、リベルタンゴだ。と思った瞬間、ステージと客席が茶色と黒が混じった色になった。きっとこの会場のお家とロス・マレーボスの演奏のせいだな。ノスタルジック。

このロス・マレーボスのリベルタンゴはわたしの中でオリジナルのそれよりもオリジナルになっている。

わたしはタンゴといえば黒猫のタンゴしか知らなかったけど、このロス・マレーボスに出会って、とても好きになった。

タンゴの曲って短い。その短い中で上下左右の波が迫ってきては彼方に遠のいて、また迫ってきては今度はくるくる。たまらない。まるで緩急のある乗り物にのっているみたい。

曲の題材はいろいろあって、とろ火の様子だったり、プエノスアイレスの女の子のことであったり、兵隊さんの足音……そんな材料がこんな情熱的な音楽になるなんて!

門奈さんの演奏姿は、凛とした姿がすてきで、誰もがとりこになってし

まう。バンドネオンはその楽器の小ささからは想像できないほど情熱的で、まっすぐで、こころが洗われる。その音色に強い光のような麻場さんのヴァイオリンが加わってなお心に深く響く。そしてそれを包み込むようにリードしていく竹下さんのリズムは情熱のタンゴダンスを思い起こさせる。

おしゃべりもおもしろいな。美女戦士麻場さんのずばずばトークに門奈さんも竹下さんもたじたじだ……。それにすごくよくわかる!タンゴのこと曲のこと。

古典のタンゴとピアソラ……みなさんはどっちがすきかしら? 第1部おわって足はまだしびれない。背筋がいつもよりもしゃんとする。休憩時間なのになあ……。お家の精がいるのかな?あ、お干菓子だ。かわいい!お茶もおいしい!自分の選んだお菓子と、友達が選んだのと同じ比べてわいわい……。すてきな心配りにほんわか。

さあ第2部の始まり、1部にひきつづきわたしの大好きな曲がいっぱいだ。



1部以上に波の大きさが増して、Tristeza De Un Teclado(鍵盤の悲しみ)にはきゅーっと胸がつまってしまった。極め付けにAdios Nonino(さよなら おとうさん)。こらえきれなくてぼろぼろ……。

何回聴いてもいいんです。何回聴いても新しく、そのたびにせつなくて。

門奈さん、麻場さん、竹下さんは、いつもそのときの気持ちをそのまま曲とともにわたしたちに届けてくれる。

ロス・マレーボスのタンゴと、すてきな会場のおかげでわたしの足も最後までしびれず、心にはなんともいえないふわふわ感が残りました。

そういえばどんと焼きてこの時期だったと思うけど……。舞い上がる炎にわたしのもやもやふっとなでたー。

<http://www.syoubei.com> 桜の庄兵衛ギャラリーのホームページです。ぜひご覧ください。

●山笑う日のコンサート お申込み要領

お問い合わせは 06-6852-3270 (奥野) まで
※お電話は、9:00~12:00の間でお願いいたします。

参加費

¥2,500
※当日、会場受付にてお支払いください。

定員

90名・全席自由席
※定員になり次第、締め切りとなりますので、お早めにご予約ください。

会場

桜の庄兵衛ギャラリー
豊中市中桜塚2-30-35
TEL 06-6852-3270
阪急宝塚線「岡町駅」下車・徒歩約8分

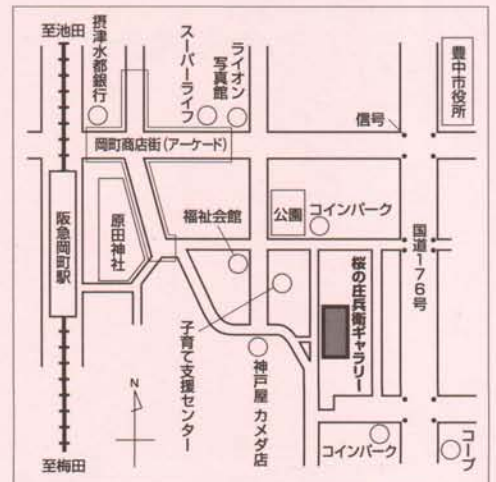
1 申込方法

官製ハガキに下記の必要事項をご記入になり、お席をご予約ください。
※グループでお申込みの場合、代表の方がお申込みください。

宛先	ご記入事項
561-0881 豊中市中桜塚 2-30-35 桜の庄兵衛 宛	<ul style="list-style-type: none"> ●ご氏名(ふりがな) ●ご住所(郵便番号) ●お電話番号 ●ご希望の時間帯 昼の部または夕の部 ●ご参加人数(計○名) ●グループ全員のご氏名(ふりがな)

ご予約を受付次第、ハガキでご返信申し上げます。
※グループでお申込みの場合は、代表の方にのみご返信申し上げます。

代表者以外の方は、当日受付にご氏名をお告げください。



2 申込方法

ファックスでもお申込みいただけます
※上記と同じ内容をご送信ください。ご予約を受付次第、ハガキにてご返信申し上げます。

ファックス番号 06-6852-3270

3 申込方法

インターネットでもお申込みいただけます
※上記と同じ内容をご送信ください。ご予約を受付次第、e-mailにてご返信申し上げます。

e-mail address syoubei@tcct.zaq.ne.jp